

3R

情報
発信

活動
支援

学習
体験

今年は家族みんなで“省エネ”にチャレンジ!

(緑のカーテン編)

部屋を涼しく保つには、室内に太陽の熱をできるだけ持ち込まないことが大切です。夏本番に向け、テラスやベランダの窓辺に、植物の葉で日差しを遮る“緑のカーテン”を育ててみませんか? 苗から育てれば、この時期からでもまだ十分に間に合います。ぜひチャレンジしてみましょう。

緑のカーテンの効果



適期に、窓の幅に合わせてつる性の植物を植えれば、みるみるうちに成長し、夏には天然のシェードが出来上がります。葉が十分に茂った緑のカーテンには、日射の熱エネルギーの約80%を遮る効果があり、すだれ(50~60%)や、高性能の遮蔽ガラス(55%程度)の遮蔽率に比べると、その効果は一目瞭然です。

また強い日差しを受けて高温になった窓辺の壁や地面の放射熱も、緑のカーテンの張り方を工夫すれば効果的に抑えることができます。植物の蒸散作用によって熱をカットした葉の隙間からは涼やかな風が通り抜け、さらに外部からの視線を遮る“目かくし”の役割も果たしてくれます。品種によって、花の鑑賞や実の収穫も楽しみのひとつです。

緑のカーテン向きの植物

★ゴーヤ

病害虫に強く、初心者にも育てやすい。葉が大きいので遮蔽効果も高く、夏バテ防止の食材というのも魅力です。

★アサガオ

日本の夏の植物といえばアサガオ。今では品種改良が進み、種類も豊富。好みの色を組み合わせ、夏の窓辺を演出しましょう。

★フウセンカズラ

夏に緑がかった小さな白い花を咲かせ、その後、紙風船のようなかわいい袋状の実をつけます。実が枯れると、中からハート模様の丸い夕ネを採取できます。



※この他、ヘチマ、ひょうたん、スイカズラ、キュウリ、トケイソウなどもおすすめです。

参考: 福岡市HP・環境省HP(COOL CHOICE)・NHK出版HP(みんなの趣味の園芸)

やろうよ！
地球相手の大掃除

ラブアース・クリーンアップ2018

市民と企業、行政が協力して、海岸や河川、公園等を清掃する地域環境美化活動『ラブアース・クリーンアップ2018』が、6月10日(日)に市内約200会場で一斉に開催されます。平成4年に福岡市で開かれた「ローマ・クラブ福岡会議イン九州」がきっかけで始まったこの活動。会議のテーマである「地球環境と地域行動」の実践活動として続けられ、昨年は福岡地区だけで約4万4千人が参加しました。きれいな地球を次世代へ残すため、家族や仲間同士誘い合って、地球の大掃除に参加してみませんか。



平成30年6月10日(日) 午前9時より受付開始

※会場によって異なる場合があります。
少雨決行(雨天順延なし)

参加方法

個人で参加する場合…

- ・事前申し込み不要。
- ・当日、最寄りの実施予定会場にて受付をしてください。

団体で参加する場合…

- ・事前申し込みが必要。
- ラブアース・クリーンアップのホームページ上にある「参加申込書」をメール、FAX、または郵送にて福岡市環境局資源循環推進課へ送付してください。

注意事項

- ・軍手・帽子・タオル・飲料等を必要に応じて持参してください。
- ・動きやすい服装でご参加ください。
- ・会場へはできるだけ公共交通機関をご利用ください。

主な実施予定会場

海岸【東 区】 三苫海岸、志賀島東海岸、志賀島海水浴場、大岳海岸、雁の巣海岸、和白干潟、香住ヶ丘海岸、御島崎海岸、箱崎漁港、みなと100年公園

【中央区】 福浜海岸、地行浜海岸 **【早良区】** 百道浜海岸

【西区】 大原海水浴場、生の松原海岸、長垂海浜公園(本部会場)、二見ヶ浦海岸、能古島

河川【博多区】 那珂川(集合場所：清流公園) **【南区】** 那珂川(集合場所：塩原北公園)

【城南区】 樋井川(城南区役所東側広場) **【早良区】** 室見川(集合場所：福重橋付近)

【西区】 室見川(集合場所：室見川筑肥橋)

公園【中央区】 大濠・舞鶴公園、福岡城内、警固公園、天神中央公園(迎賓館側) **【西区】** 小戸公園

※昨年の実施会場です。変更となる場合がありますのでご注意ください。

問い合わせ

ラブアース・クリーンアップ福岡地区実行委員会事務局(福岡市環境局資源循環推進課)

TEL: 092-711-4039 FAX: 092-733-5907 e-mail: shigenjuncan.EB@city.fukuoka.lg.jp

町内会等の地域団体の方は、各区役所へお問い合わせください。



貸出図書
コーナーより

👍 今月のおすすめ図書

「フードバンクという挑戦」 貧困と飽食のあいだで

大原 悦子 著

まだ十分に食べられるのに、さまざまな理由で捨てられてしまう大量の食品。いまや日本の「食品ロス」は年間600万トンを超え、その約半分は家庭から出ています。その一方でたくさんの困窮する人々や食べられない子どもたちがいます。そんな両者をつなぎ、「もったいない」を「ありがとう」に変えるのが「フードバンク」という取り組み。日本各地で徐々に広まりつつあるこの取り組みについて、携わる人々の思いと活動の実態、これからの課題をわかりやすく解説しています。「フードバンクって何?」という方にぜひ手に取ってほしい一冊です。



『もったいない』をなくし、『おすそわけ』を当たり前前に!

特定非営利活動法人「フードバンク福岡」
理事長 雪田 千春さん



いまや世界規模で大きな社会問題となっている食品ロス。日本でも年間に600万トンを超える食品が、まだ食べられるにもかかわらず、企業やスーパー、家庭からごみとして廃棄されています。その一方、日本では6人に1人の子どもが貧困に苦しみ、食べ物を必要としています。そんななか、食品の「もったいない」をなくし、「おすそわけ」を当たり前前にしようと立ち上がったのが「フードバンク福岡」。昨年7月には特定非営利活動法人に認定され、日々活動の幅を広げています。



理事長 雪田千春さん

Q. まずフードバンクとは?

A. 賞味期限内でまだ食べられるにもかかわらず、印字ミスやパッケージの破損、規格外などの理由で販売できない食品を、企業や農家、個人などから受け取り、食べ物を必要とする人や福祉施設等に無償で提供する活動です。社会にあふれる「もったいない」を「ありがとう」に変える仕組みですね。



エフコープ4店舗で開催された「フードドライブ」

Q. 「フードバンク福岡」設立のきっかけを教えてください。

A. もともと私が市内二か所で子ども食堂を運営していて、子どもの貧困という現実を目の当たりにしていました。貧困といっても経済的な貧困だけではなく、社会的、心理的に健全な育成がなされていない子どもたちがとても多いのです。福岡にもフードバンクの必要性を感じ、さまざまな識者の方々と話し合いを重ねながら、平成28年4月に任意団体として活動をスタートしました。単に食べ物を提供するだけでなく、食べ物を通してもったいないという気持ちや、人と人が互いに助け合い、分かち合うという心のつながりの大切さを伝え、心が通いあう温かい社会作りを目的としています。



家庭から寄付された食品は子ども食堂や福祉施設へ配布。

Q. 3月に実施されたフードドライブについて教えてください。

A. フードドライブとは、ご家庭で眠っている未使用の食品を寄付していただき、必要としている方々に無償で配布する活動です。3月16日にはエフコープさん4店舗で場所をお借りして、同時に回収活動を行いました。まだ耳慣れない活動ですが、定期的にも実施してほしいという声も聞かれ、これをきっかけに広げていければと思っています。また地域づくりにも貢献できるのがフードドライブの魅力。公民館や地域イベント等、皆さんの集いの場にどんどん取り入れていただきたいですね。

Q. 今後の活動の目標を教えてください。

A. 今年の目標は支援をより広域化することです。福岡市内だけでなく宗像、久留米地区、そして九州北部豪雨の被災地朝倉市にも支援を広げていきたいと思っています。その地域の社会福祉協議会や行政の窓口、子ども食堂などを対象に支援できればいいですね。現在、支援先もすごい勢いで増えており、子ども食堂や福祉施設、朝ごはんフードサポートを行っている小・中学校等約70団体に及びます。活動に協力していただいている企業もありがたいことに60社を超えました。これからも食べ物を必要としているより多くの方々に広くお届けできるよう、活動にご協力いただける皆様とともに成長していきたいと思っています。

特定非営利活動法人 フードバンク福岡

〒811-1352福岡市南区鶴田4丁目48-4 TEL092-710-3205

上記の場所での食品の寄付受け付けは毎週月・木・金曜日の10時～16時まで(郵送可)。

※未使用・未開封で賞味期限が1か月以上あるものに限りです。



西部3Rステーション 講座・イベント情報



西部3Rステーションでは、3R実践講座や各種体験講座を開催しています。福岡市内に在住の方、通勤、通学されている方なら、どなたでもご参加いただけます。身近な3Rを体験してみませんか。

7月の「3R実践講座」

パッチワーク教室【全12回】

日時/平成30年7月3日(火)~9月18日(火)
原則火曜日 13:00~16:00
定員/12名(抽選) 参加費/1,500円
場所/2階研修室
応募締切/6月21日(木)必着



※作品例

持ってくるもの/土台になる布26cm×26cmを1枚。
35cm×35cm位の布を4種類以上。布用・紙用はさみ。
裁縫道具一式。筆記用具。

一閑張【全3回】

日時/平成30年7月5日(木)、12日(木)、
19日(木) 13:00~16:00
定員/15名(抽選) 参加費/500円
場所/2階研修室
応募締切/6月21日(木)必着



※作品例

持ってくるもの/家にある竹カゴ、サル、お菓子の空き箱等。
カゴや箱に貼る布(着物地や帯地等もよい)、和紙、
反故紙(書き損じの半紙、包装紙など)。
※不明な点はお問い合わせください。

初心者向け袖なしトップス作り【全3回】

日時/平成30年7月13日(金)、
20日(金)、27日(金)
13:00~16:00
定員/15名(抽選)
参加費/500円
場所/2階研修室
応募締切/6月28日(木)必着



持ってくるもの/着物または羽織1枚
(ほどいて洗いアイロンをかけておく)。
※90~110cm幅の布×140cmを2枚でもよい。
型紙用紙。紙用・布用はさみ。定規。裁縫道具一式。
筆記用具。

【応募方法】

はがき、FAX、または西部3Rステーションの2階受付で①希望講座②住所③氏名④年齢⑤電話番号を必ず明記し、ご応募ください。抽選の上、当選者のみはがきで詳細をご案内いたします。

6月の体験講座!

すべて無料です!!

古布でつるし飾り

毎日
10:30~15:00
所要時間
30分程度
【申込】随時



古布うちわ作り

毎日 10:30~15:00
所要時間
30分程度
【申込】随時



お花のメモスタンド

毎日 10:30~15:00
所要時間
30分程度
【申込】随時



牛乳パックで紙すき体験

毎日 10:30~15:00
所要時間
30分程度
【申込】随時



ハーブ入り「リサイクル」せっけん作り

水曜日 10:30~11:30
【定員】
10名/日(先着順)
【申込】希望日の
3日前まで



★体験講座の申込方法★

電話、または西部3Rステーションの2階受付で直接お申込みいただくか、
①体験内容②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、FAXにて下記あてにお申込みください。

生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談ください。
場所/2F啓発コーナー 参加費/無料 事前申込/不要

●ふくおか環境倶楽部主催

日時/毎週土曜日 13:00~16:00

●NPO法人循環生活研究所主催

日時/毎月第2金曜日 10:30~14:00



ダンボールコンポスト講習会

ダンボールコンポストを始めてみたいという方、ご参加ください。ご家庭で使いみちの無い堆肥は引き取り、新しいコンポスト基材と無料で交換いたします。まずはご相談ください。

●ふくおか環境倶楽部主催

日時/毎月第4土曜日 10:30~12:00

場所: 2F啓発コーナー 参加費/無料

事前申込/不要 ※基材・テキスト購入可



フリーマーケット出店者募集!

「ワークショップ祭り2018」同時開催

出店料無料!

日時/平成30年7月16日(祝・月)
10:00~14:00

場所/西部3Rステーション
1階ピロティ

区画/16区画(抽選) ※少雨決行

応募資格/市内在住、または市内に通勤・通学する
20歳以上の人(販売業者でない方)

締切/平成30年6月28日(木)必着

●往復はがき、またはFAXにて「7月のフリーマーケット希望」とご記入のうえ、住所、年齢、電話番号を明記し、ご応募ください。



西部3Rステーション ご利用案内



開館時間: 10:00~17:00(衣類等の持ち込みは16:00まで)

休館日: 月曜日(祝日の場合は開館し、次の平日休館)

年末年始(12月28日~1月3日)

住所: 福岡市西区今宿青木1043-2(クリーンパーク西部内)

TEL: 092-882-3190 FAX: 092-882-4580

【ウェブサイト】 <http://www.fukuoka-seibuplaza.com> 福岡市西部3Rステーション 検索

西部3Rステーションのイベント情報や暮らしに役立つごみ減量3R情報が満載です!



西部3Rステーション

●西鉄バス「三陽高校前」より徒歩約2分

